

2024年

株式会社 吉祥リズムジン

バス乗務員年間（4回）教育計画

1～3月度の実施内容

法令厳守事項

- 事業用自動車を運転する場合の心構えについて

旅客自動車運送事業は公共的な輸送事業であり、旅客を安全、確実に輸送することが社会的使命であることを認識すると共に、事業用自動車の運転者の運転が他の運転者の運転に与える影響の大きさを理解し、事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するとともに他の運転者の模範となることが使命であることを認識する。

- 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保する為に遵守すべき基本的事項について

道路運送法に基づき運転者が遵守すべき事項及び交通ルール等を理解するとともに、これらを遵守した安全な運転方法についてこれらから逸脱した運転方法に起因する交通事故の実例などを通じて理解の幅を広げる。

- 事業用自動車の構造上の特性について

事業用自動車の車高、視野、死角、内輪差（右左折する場合又はカーブを通行する場合に後輪が前輪より内側を通ることをいう。）及び制動距離等を確認すると共にこれらを把握していなかった事に起因する交通事故の実例を理解する事により事業者自動車の構造上の特性を把握することの必要性を理解する。

- 乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項について

加速装置、制動装置及びかじ取装置の急な操作を行ったことにより旅客が転倒したなどの交通事故の事例を理解して、これらの装置の急な操作をさけることの必要性を理解する。またこの他、走行中は旅客を立ち上がらせないこと及びシートベルトの着用の案内など旅客の安全を確保するために注意すべき事項を確認する。

営業・接客確認事項

- 降雪時の心得
- ミス・クレームの防止

サービス、生活規律事項

- 勤務割当の厳守
- 清潔な服装と身だしなみ
- インフルエンザなどの予防

4～6月度の実施内容

法令厳守事項

- 旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項について

乗旅客が乗降するときには旅客の状況に注意して開閉装置及び車高調整装置を適切に操作することの必要性を理解するほか、周囲の道路状況及び交通状況に注意して安全な位置に停車すること及び旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項を確認する。

- 運行する経路又は営業区域内における道路及び交通の状況について

運行する経路をあらかじめ把握するとともに、これらの状況を踏まえ、事業用自動車を安全に運転するために留意すべき事項を確認する。この場合交通事故の実例又は自社の運転手が運転中に他の自動車又は歩行者と衝突又は接触する恐れ（ヒヤリ・ハット）があった実例を通じて理解を深める。

- 危険の予測及び回避について

運行上の様々な危険について危険予知訓練の手法（KYT）を基に理解すると共に必要な危険予知能力を習得する。

- 運転者の運転適性に応じた安全運転について

適正診断の結果に基づき、個々の運転者に自らの運転行動の特性を自覚し、改善の実施。また運転中のストレス等、心身の状態を理解して運行実施するように努める。

営業・接客確認事項

- 車内温度の調整と換気
- 挨拶（気持ちの良い）、応答の実施および励行

サービス、生活規律事項

- 遅刻、欠勤の防止
- 駐車場の防火、防犯の徹底
- 休日の過ごし方（リフレッシュ）再確認

7～9月度の実施内容

法令厳守事項

- 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及びこれらへの対処方法

長時間連続運転による過労及び飲酒等の生理的要因並びに慣れ及び自分の運転技能への過信による集中力の欠如の心理的要因が交通事故を引き起こす恐れがあることを理解する。また運転中に疲労や眠気を感じたときは運転を中止し、休憩するか又は睡眠をとるよう努めると共に、飲酒運転、酒気帯運転の禁止徹底、実施。

- 健康管理の重要性について インフルエンザ等の感染に対する自主管理等

疾病が交通事故の要因となる恐れがあることの事例を理解し、定期的な健康診断の結果に基づいて生活習慣の改善を図るなど適切な健康管理を行うことの重要性を理解する。感染症予防のため、うがい・手洗い・消毒等自主管理を徹底する。

- 安全性の向上を図る為の装置を備える事業用自動車の適切な運転方法

衝突被害軽減制動制御装置、車線逸脱警報装置等運転者の安全運転を支援する装置を備える貸切バスを運行する場合には、当該装置の機能の過信や誤った使用方法是交通事故の要因となる恐れが有る事について説明し、貸切バスの適切な運転方法を理解させる。

- 勤務時間や休息时间などに関わる身近な労基法に関して正確に認識し、不足な部分について改善させる。

営業・接客確認事項

営業・接客確認事項

- 乗客の指示復唱の確実な実施
- ミスクレームの防止
- 挨拶（元気な）、応答の実施および励行

サービス、生活規律事項

- 運行指示書の確認厳守
- 実車中の喫煙および待機中での車内喫煙の禁止、その環境への対応
- 疾病の早期発見、治療

10～12月度の実施内容

法令厳守事項

- ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有
運転者のドライブレコーダーの記録又はヒヤリ・ハット体験報告、苦情申告、交通事故により死傷者若しくは物損が発生した場合及び事故報告規則に該当する事故が発生した場合には、その時のドライブレコーダーの記録によりアクセル、ブレーキ及びハンドルの急な操作の有無並びに適切な車間距離の保持その他の法令の遵守状況等を確認し、運転者に自身の運転特性を把握させ、必要な是正指導を行い、他の運転者に対する指導及び監督に活用する事で、当該指導及び監督をより効果的に行う。
- 非常口・発煙筒・消火器の正しい取扱い及び事故発生時の的確な対処方法について
非常用具取扱マニュアル・事故発生時対処マニュアルに基づき冷静かつ的確な対処が出来るような情報収集、その取り組みを実施する。
- タイヤチェーン着脱研修・凍結・雪道での安全運行について
冬季における車両の扱いとタイヤチェーン着脱の習得、確認と共に、冬季道路の走行訓練の計画。
- HP 掲示している輸送安全マネジメント内容を再確認し、自身の運行安全目標の取込状況について発表し、不足な部分について今後の改善策を再確認する。

営業・接客確認事項

- 降雨時の心得（車両の着け場所、傘の使用、歩行者への注意）
- ミスクレームの防止
- 挨拶（元気の良い）、応答の実施および励行

サービス、生活規律事項

- 定期健康診断の完全実施
- 食中毒の予防
- 暴飲、暴食の防止